

美術科における「内容のまとめりごとの評価規準（例）」

I 第1学年

1 第1学年の目標と評価の観点及びその趣旨

	(1)	(2)	(3)
目標	対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて表現方法を工夫して表すことができるようにする。	自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、機能性と美しさとの調和、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。	楽しく美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく態度を養う。

(中学校学習指導要領 P. 107)

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
趣旨	- 対象や事象を捉える造形的な視点について理解している。 - 意図に応じて表現方法を工夫して表している。	自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、機能性と美しさとの調和、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を広げたりしている。	美術の創造活動の喜びを味わい楽しく表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

(改善等通知 別紙4 P. 17)

2 「内容のまとめりごとの評価規準（例）」

(1) 「感じ取ったことや考えたことなどを基にした表現 「A表現」 (1)ア(2)及び〔共通事項〕」の「内容のまとめりごとの評価規準（例）」

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
- 形や色彩、材料や光などの性質や、それらが感情にもたらす効果などを理解している。 - 造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。	対象や事象を見つめ感じ取った形や色彩の特徴や美しさ、想像したことなどを基に主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を	美術の創造活動の喜びを味わい楽しく感じ取ったことや考えたことなどを基にした表現の学習活動に取り組もうとしている。

・材料や用具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫して表している。 ・材料や用具の特性などから制作の順序などを考えながら、見通しをもって表している。	練っている	
---	--------------	--

(2)「目的や機能などを考えた表現 「A表現」(1)イ(2)及び〔共通事項〕」の「内容のまとまりごとの評価規準（例）」

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・形や色彩，材料や光などの性質や，それらが感情にもたらす効果などを理解している。 ・造形的な特徴などを基に，全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 ・材料や用具の生かし方などを身に付け，意図に応じて工夫して表している。 ・材料や用具の特性などから制作の順序などを考えながら見通しをもって表している。	・構成や装飾の目的や条件などを基に，対象の特徴や用いる場面などから主題を生み出し，美的感覚を働かせて調和のとれた美しさなどを考え，表現の構想を練っている。 ・伝える目的や条件などを基に，伝える相手や内容などから主題を生み出し，分かりやすさと美しさなどとの調和を考え，表現の構想を練っている。 ・使う目的や条件などを基に，使用する者の気持ち，材料などから主題を生み出し，使いやすさや機能と美しさなどとの調和を考え，表現の構想を練っている。	・美術の創造活動の喜びを味わい楽しく目的や機能などを考えた表現の学習活動に取り組もうとしている。

(3)「作品や美術文化などの鑑賞 「B鑑賞」及び〔共通事項〕」の「内容のまとまりごとの評価規準（例）」

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・形や色彩，材料や光などの性質や，それらが感情にもたらす効果などを理解している。 ・造形的な特徴などを基に，全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。	・造形的なよさや美しさを感じ取り，作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして，見方や感じ方を広げている。 ・目的や機能との調和のとれた美しさなどを感じ取り，作者の心情や表現の意図と工夫など	・美術の創造活動の喜びを味わい楽しく作品や美術文化などの鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

	について考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 ・身の回りにある自然物や人工物の形や色彩、材料などの造形的な美しさなどを感じ取り、生活を美しく豊かにする美術の働きについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 ・身近な地域や日本及び諸外国の文化遺産などのよさや美しさなどを感じ取り、美術文化について考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	
--	---	--

Ⅱ 第2学年及び第3学年

1 第2学年及び第3学年の目標と評価の観点及びその趣旨

	(1)	(2)	(3)
目標	対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。	造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。	美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

(中学校学習指導要領 P. 107)

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
趣旨	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解している。 ・表現方法を創意工夫し、創造的に表している。	造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	美術の創造活動の喜びを味わい主体的に表現及び鑑賞の幅広い学習活動に取り組もうとしている。

(改善等通知 別紙4 P. 18)

2 「内容のまとまりごとの評価規準（例）」

(1) 「感じ取ったことや考えたことなどを基にした表現 「A表現」 (1)ア(2)及び〔共通事項〕」の「内容のまとまりごとの評価規準（例）」

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・形や色彩，材料や光などの性質や，それらが感情にもたらす効果などを理解している。 ・造形的な特徴などを基に，全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 ・材料や用具の特性を生かし，意図に応じて自分の表現方法を追求して表している。 ・制作の順序などを総合的に考えながら，見通しをもって表している。	・対象や事象を深く見つめ感じ取ったことや考えたこと，夢，想像や感情などの心の世界などを基に主題を生み出し，単純化や省略，強調，材料の組合せなどを考え，創造的な構成を工夫し，心豊かに表現する構想を練っている。	・美術の創造活動の喜びを味わい主体的に感じ取ったことや考えたことなどを基にした表現の幅広い学習活動に取り組もうとしている。

(2) 「目的や機能などを考えた表現 「A表現」 (1)イ(2)及び〔共通事項〕」の「内容のまとまりごとの評価規準（例）」

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・形や色彩，材料や光などの性質や，それらが感情にもたらす効果などを理解している ・造形的な特徴などを基に，全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 ・材料や用具の特性を生かし，意図に応じて自分の表現方法を追求して表している。 ・制作の順序などを総合的に考えながら，見通しをもって表している。	・構成や装飾の目的や条件などを基に，用いる場面や環境，社会との関わりなどから主題を生み出し，美的感覚を働かせて調和のとれた洗練された美しさなどを総合的に考え，表現の構想を練っている。 ・伝える目的や条件などを基に，伝える相手や内容，社会との関わりなどから主題を生み出し，伝達の効果と美しさなどとの調和を総合的に考え，表現の構想を練っている。 ・使う目的や条件などを基に，使用する者の立場，社会との関わり，機知やユーモアなどから主題を生み出し，使いやすさや機能と美しさなどとの調和を総合的に考え，表現の構想を練	・美術の創造活動の喜びを味わい主体的に目的や機能などを考えた表現の幅広い学習活動に取り組もうとしている。

	っている。	
--	-------	--

(3)「作品や美術文化などの鑑賞」「B鑑賞」及び〔共通事項〕の「内容のまとまりごとの評価規
準（例）」

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・形や色彩，材料や光などの性質や，それらが感情にもたらす効果などを理解している。 ・造形的な特徴などを基に，全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。	・造形的なよさや美しさを感じ取り，作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして，美意識を高め，見方や感じ方を深めている。 ・目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り，作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして，美意識を高め，見方や感じ方を深めている。 ・身近な環境の中に見られる造形的な美しさなどを感じ取り，安らぎや自然との共生などの視点から生活や社会を美しく豊かにする美術の働きについて考えるなどして，見方や感じ方を深めている。 ・日本の美術作品や受け継がれてきた表現の特質などから，伝統や文化のよさや美しさを感じ取り，諸外国の美術や文化との相違点や共通点に気付き，美術を通した国際理解や美術文化の継承と創造について考えるなどして，見方や感じ方を深めている。	・美術の創造活動の喜びを味わい主体的に作品や美術文化などの鑑賞の幅広い学習活動に取り組もうとしている。